

第201回定期演奏会 室内合唱団 日唱

ある音楽家の血脈 輝ける平井家三代

親から子、そして孫へ脈々と受け継がれた音楽家の血。

今、最も注目される指揮者・作曲家、平井秀明氏を迎えて、代表作オペラ「かぐや姫」を衣裳付きで抜粋上演するほか、秀明氏の父であり、巨匠パブロ・カザルスの後継者として我が国が世界に誇るチェロ奏者・作曲家の平井丈一朗氏、そして、「平城山」「スキー」「とんぼのめがね」など、数々の名歌曲、童謡を遺した国民的作曲家、祖父、平井康三郎氏の傑作を一堂に集めてお贈りする三代にわたる合唱作品の夕べ。

指揮・平井秀明

ピアノ・大橋響子

お話・平井丈一朗



2016年

4月22日(金) 19時開演 *18時30分開場

渋谷区文化総合センター大和田6階 伝承ホール

*JR 渋谷駅西口下車徒歩5分/国道246号・セルリアンタワー南側

自由席 ¥3,500 自由席ペア ¥6,000 65歳以上 ¥3,000 学生 ¥1,000

申し込み・問い合わせ tel.070-5584-5476 (日唱) info@nissho-chorus.com

www.nissho-chorus.com/ *検索は「日唱」

主催；一般社団法人日本合唱協会

音楽のミュージズが祝福した、家族の輝かしい業績を聴く



ある日の演奏会を終えて集まった「平井家三代」。左から康三郎、秀明、丈一朗の各氏。●

平井秀明氏は自作「かぐや姫」について、「3世代で楽しめるオペラ」を通じて、希薄となりつつある現代の家族の絆を強める一助にでもなれば、と願っている。」と述べている。

平井ファミリー三代の作品には、まさに、家族の、また音楽家としての強い絆を聴くことが出来るだろう。

さらに、丈一朗氏、秀明氏に康三郎氏の貴重な思い出を語っていただくコーナーを交えつつ、ミュージズに祝福された一家の輝かしい業績を振り返る一夜である。

平井康三郎

平城山
ゆりかご (女声)
ふるさとの
スキー
とんぼのめがね
お江戸日本橋
よさこい
日本の笛 (10曲)
交声詩曲「山頂雷雨」

演奏曲目

平井秀明

オペラ「かぐや姫」(全2幕)より
かぐや姫の誕生
祝宴の歌
幼少のかぐや姫
船出の歌
哀悼歌
帝の寵愛
別れのアリア
戦の時よ
天人の到来
愛の二重唱
かぐや姫の旅立ち

平井丈一朗

きららかに (女声)
明日ありと (女声)
水の中の天使 (女声)
ライラックの花 (花に寄せてより)
星空のアレルヤ
猫ざんまい
メタセコイヤ

*当日の演奏は、康三郎、丈一朗、秀明各氏の作品順となります。

平井秀明 HIRAI Hideaki 指揮 / 作曲 Conductor / Composer

幼少よりチェロを父平井丈一朗に、ピアノと作曲を祖父平井康三郎に師事。米国防衛音楽院、ジョンズ・ホプキンス大学ピーボディ音楽院、ヤナーチェク音楽院ほかで、指揮法をD. エフロン、F. ブラウスニッツ、O. トゥルブリーク、サー・コリン・デイヴィスの各氏に師事。97年第6回フラデッツ・クラーク国際指揮者コンクール(チェコ)で第1位。2000年、ヤナーチェク・

フィルの定期演奏会にデビュー。東京フィルはじめ国内主要オケの殆どに度々客演する一方、オペラ指揮者としては「椿姫」、「蝶々夫人」、「ラ・ボエーム」、「カルメン」などを指揮、新国立劇場では「フィガロの結婚」、「セルセ」ほかを指揮して絶賛された。自作オペラ三部作の「かぐや姫」、「小町百年の恋」、「白狐」は内外で30回以上再演を重ね、ことに「かぐや姫」は、ザルツブルク、

アニフ、プラハ、豪州など海外メディアで最大級の評価を得ており、15年8月、ロサンゼルス公演で大成功を収めた。2010年、チェコ・ヴィルトゥオーゾ室内管弦楽団の首席客演指揮者に就任し、チェコ国立ブルノ歌劇場モーツァルト・ホールにて定演を指揮するほか、2012年、ウィーン国立歌劇場にて鮮烈な指揮デビューを飾り、2013年にも同歌劇場に再登場。

さらに、同年12月、殿堂カーネギーホール指揮デビューで圧倒的成功を収め、2014~15シーズンより、ニューヨーク祝祭管弦楽団の音楽監督・指揮者に就任。2014年、名門ソフィア・シンフォニエッタにデビュー、今後もローマの音楽祭デビューが決まるなど、わが国の若い世代の指揮者、作曲家として、幅広い活動が大きな注目を集めている。

<http://www.hideaki-hirai.com>

室内合唱団 日唱 Chamber Choir NISSHO



室内合唱団 日唱は、1963年に発足した日本初のプロ室内合唱団で、緻密なアンサンブルと透明なハーモニー、人間性に根ざした豊かな音楽性は高い評価を得ている。レパートリーは邦人作品を含め中世・ルネサンスから現代に及ぶ。演奏活動は年間5回の定期演奏会、コーラスサロン、特別演奏会の他地方公演、各地の学校訪問演奏で全国余すところなく足跡を残している。一方TV・ラジオにも多く出演し、レコードも多い。1966、69、78年文化庁芸術祭優秀賞受賞、その他これまでに数々の賞を受けている。2014年2月7日をもって一般社団法人を設立、一般社団法人日本合唱協会となる。

ピアノ Piano 大橋響子 OHASHI Kyoko

東京音楽大学卒業、同大学院音楽研究科修士課程修了。在学中、オーディション合格者による学内演奏会に出演。東京音楽大学非常勤伴奏助手を3年間務める。これまでにピアノを高田千絵、重松万里子、赤間亜紀子、海老原直美、ヴァイオリンを奥田裕美、和田和子、声楽を山内みどり、萩原みか、伴奏法を土田英介、水谷真理子、室内楽を浦川宣也の各氏に師事。2010年より新宿・西新宿三井ビルディングロビーコンサート出演を続け、声楽や合唱、管楽器の伴奏・室内楽を中心に、アンサンブルピアニストとして活動の場を広げる。現在、音楽教室で後進の指導にあたる傍ら、日本合唱協会室内合唱団日唱、RK放送合唱団、四季の会、県立久喜高等学校音楽部にピアニストを務める。



【今後の演奏会】

第202回定期演奏会
作曲家自選合唱作品の夕べ
2016年6月17日(金) 19:00 伝承ホール

第204回定期演奏会
近現代フランスの珠玉
2016年10月26日(水) 19:00 伝承ホール

第203回定期演奏会
没後10年記念 伊福部昭とその門下
2016年9月2日(金) 19:00 伝承ホール

第205回定期演奏会
ボプチュルコットの世界
2016年12月16日(金) 19:00 さくらホール